

講義名	才)卒業研究		
講義コード	14402	授業形態	演習
担当教員	水野 英莉		
開講期・曜日・時限	通年 月曜日 4時限		
備考			

ゼミ
学部ゼミ・学科ゼミ
学部
人間社会学部
学科
全学科
演習名
水野英莉ゼミナール(ジェンダースタディーズ、セクシュアリティスタディーズ)

概要説明

社会学とジェンダー・スタディーズ、フィールドワークをテーマとしたゼミです。各自での研究調査とその報告を中心に行い、卒業論文の作成をします。11月に開催される「学内懸賞論文コンテスト」へのエントリーを必須とします。12月に締め切られる卒業論文作成の一環として参加しています。各自、大学メールアドレスとパスワードの確認をしておいてください。アプリはMicrosoft Teams を使います。

学位
博士(文学)

教員よりの要望

熱意をもって研究を進めてください。
自主的に動きつつも、ゼミ生同士が互いに協力して学びあう姿勢が大切です。

教員英字氏名
Eri Mizuno
研究室
研究棟 5404研究室
最終学歴
京都大学大学院文学研究科行動文化学専攻社会学専修
主な研究活動・社会活動・研究業績

- 『Just Surf - ただ波に乗る』(晃洋書房、2020)
- Multiple marginalization?: representation and experience of bodyboarding in Japan. Iisahunter (ed.), Surfing, Sex, Genders and Sexualities(Routledge, 2018, 71-90).
- 『不妊治療における民間医療の検討 漢方・鍼灸・ヨガの施術者と利用者の語りから』杉浦ミドリ、建石真公子、吉田あけみ、来田享子編『身体・性・生命 個人の尊重とジェンダー』(尚学社、2012、142-172)
- 『ライフスタイル・スポーツとジェンダー 日本・アメリカ・オーストラリアのサーフィン選手の経験と女性間の差異 - 』『スポーツとジェンダー研究8』(2010、4-17)
- 『スポーツと差別・キャスター・セメンヤ選手の『性別疑惑』問題をめぐって』好井裕明、町村敬志、藤村正之、荻野昌弘、福垣恭子編『文化・メディアが生み出す排除と解放 差別と排除の(いま)3』(明石書店、2011、85-110)

主な卒業論文のタイトル

- ・カミングアウトによって構築される親子関係(2020年度 学生懸賞論文コンテスト 一席受賞)
- ・朝鮮学校における多様性教育の必要性
- ・流通科学大学におけるLGBTの現状と課題
- ・障害者スポーツにおける感動ホルノの問題について(2019年度 学生懸賞論文コンテスト 佳作受賞)
- ・男性・女性のファッション流行とその成り立ち(2017年度 学生懸賞論文コンテスト 佳作受賞)

趣味・特技

サーフィン、スノーボード

所属

人間社会学部 人間社会学科

所属学会

日本社会学会
関西社会学会
日本女性学会
日本スポーツ社会学会

専門分野

社会学、ジェンダー・スタディーズ、セクシュアリティ・スタディーズ

選考方法

研究演習 までの成績評価、面談で判断します。

担当科目

社会学基礎、社会問題論、ジェンダー論、家族社会学、健康社会学、スポーツ社会学、専門基礎演習、研究演習 、研究演習 、卒業研究

備考

卒業に必要な単位を得るため「だけ」の理由で取っても、卒業論文の完成は極めて困難です。就活(やアルバイト)と、多く残した単位修得と、卒業論文の作成を同時におこなうのはほぼ不可能だからです。卒業論文の作成は、卒業研究の時間以外にも多くの時間とエネルギーを必要とします。4年間の集大成としてぜひ研究に

評価方法

積極的な研究姿勢と卒業論文の提出

必須事項：学内の懸賞論文コンテストへの投稿

実務経験の有無及び活用